

議会だより

No.192

令和4年2月1日発行

消防始め式
2年ぶりに開催！

【12月定例会】

- ☆承認、補正予算、条例改正、同意 2ページ～
 - ◆承認(専決処分：補正予算)
 - ◆補正(一般会計、介護保険、水道)
 - ◆条例(国民健康保険、国民健康保険税、農村環境改善センターの設置及び管理、道路占有料徴収、町道の構造の技術的基準)
- ☆一般質問(7議員) 5ページ～

第4回定例会の主な議案

令和3年第4回定例会を12月10日から16日までの会期で開催。

定例会では、承認(補正予算)1件、令和3年度補正予算4件(追加議案1件を含む。)条例改正5件、同意1件の案件を慎重に審議し、すべて原案のとおり承認、可決及び同意しました。

また、一般質問では7人の議員がそれぞれ町の考えを聴きました。



議会傍聴の様子(14日一般質問初日)

承認

〔専決処分〕

専決処分〔令和3年度国富町一般会計補正予算(第7号)〕について

商工業者支援金を

追加支給

〔主な内容〕

県による営業時間短縮要請期間が8月末日から9月末日まで延長されたことに伴い、営業活動に影響を受ける町内商工業者に対する支援金を追加するもの。

▽新型コロナウイルス感染症緊急対策商工業者支援金

〔補正額〕

1900万円

〔予算規模〕

91億6703万9千円

【賛成全員で承認】

議案

〔補正予算〕

令和3年度国富町一般会計補正予算(第8号)について

新型コロナウイルス感染症にかかる3回目ワクチン接種経費等を追加

〔主な内容〕

新型コロナウイルス感染症にかかる3回目のワクチン接種に要する経費や子育て世帯への臨時特別給付金事業費のほか、ふるさと納税関連経費の追加、実績確定に伴う過年度分の国・県補助金等の返還金などを追加するもの。

〔国・県制度事業〕

▽障害者の補装具給付費
▽障害児施設給付費
▽台風14号により被災した農業用施設の現年災害復旧事業費

▽県単事業による治山工事費

〔町単独事業〕

▽優良牛保留奨励事業費補助金 170万円

▽経済・生活支援対策事業費補助金 300万円

▽本庄高校生徒寄宿舎用定住促進住宅の改修費用 730万円

〔補正額〕

3億2882万2千円

〔予算規模〕

94億9586万1千円

【賛成全員で可決】

令和3年度国富町介護保険特別会計補正予算（第2号）について

「福祉用具購入費」や

「住宅改修費」を追加

〔主な内容〕

保険給付費等の追加するもの。

〔補正額〕

473万8千円

〔予算規模〕

25億4206万3千円

【賛成全員で可決】

令和3年度国富町水道事業会計補正予算（第2号）について

森永浄水場内の設備更新工事を実施

〔主な内容〕

資本的収支のうち、収入は起債の増額、支出は薬品注入設備の工事請負費を追加するもの。

〔補正額〕

700万円

〔予算規模〕

7億2248万5千円

【賛成全員で可決】

〔条例改正〕

国富町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

出産育児一時金の支給内容を変更

〔主な内容〕

健康保険法施行令等の

一部を改正する省令に伴い、出産育児一時金支給内容の変更を行うため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

国富町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

未就学児の国保税均等割額が2分の1

〔主な内容〕

地方税法の一部を改正する省令に伴い、納税義務者の世帯において、令和4年度以降の未就学児に係る国民健康保険税の減額措置を行うため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

国富町農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

調理室を改修し有料化



現在改修中の調理室、完成は令和4年3月。
改修後は、有料に
午前660円、午後880円、夜間1,100円

〔主な内容〕

国富町農村環境改善センター調理室の改修工事が完了することに伴い、

新たに使用料を設定するため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

国富町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について

道路占用料を減額改正

【主な内容】

国及び県の道路占用料が改定されたことに伴い、本町の道路占用料の見直しを行うため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

国富町町道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例について

「自転車通行帯」・「歩行者利便増進道路」を規定

【主な内容】

道路構造令の改正に伴い、自転車通行帯及び歩行者通行利便道路の規定を設けるため、関係条文の改正を行うもの。

【賛成全員で可決】

同意

農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて

農業委員会委員に

吉野博美氏

【主な内容】

令和3年8月13日に中野政徳氏が逝去されたことにより、欠員となった農業委員会の委員を任命するため、議会の同意を求めもの。

【新任】

吉野博美氏（寺中）

【賛成全員で同意】

議案（追加）

【補正予算】

令和3年度国富町一般会計補正予算（第9号）について

子育て世帯への臨時特別給付金 現金10万円を一括給付

【主な内容】

子育て世帯への臨時特別給付金事業については、本町では当初、国の政策に準じて現金5万円とクーポン券5万円を給付することとしていたが、国が現金一括給付容認へ方針を転換したことから、本町でも10万円の現金一括給付を行うため、必要な

経費を追加するもの。

【補正額】

1億3794万7千円

【予算規模】

96億3380万8千円

【賛成全員で可決】

【一般質問】

「町の考えを問う」 7議員が登場

「一般質問」とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質問して確かめること。

【議員1人あたりの持ち時間は45分。】



ほよせみつひろ
穂寄満弘 議員が問う

森林伐採・子供の安全・資材置き場の維持管理

森林伐採後の被害を無くせ

Q 森林伐採の現状について、森林法第10条の8第1項に規定する、伐採及び伐採後の造林の届出書の審査及び伐採後の人工造林の推進はどうか。また、伐採前、伐採中、伐採完了時の適切な時期に現地確認を行い、道路の状況、隣接する山林、田畑、水路及び排水路等の管理すべきではないか。

A 町長 届出書の審査については、所在場所、伐採面積、伐採方法、伐採齢、伐採後の造林の方法、伐採期間、樹種などの記載のほか、境界確認した旨の誓約書の添付及び町の森林整備計画に適合していることを確認した上で、適合書を交付している。更に行政指導

については、届け出書の記載どおり作業が行われているか作業中の現場を見回り、周辺への問題がないことを確認するように努めている。――災害が発生する前に行政、業者、土地所有者との早急な対策協議を求める。

小中学生の登下校時の安全確保

Q 登下校の際の交通事故で将来の夢、目標を持った子供たちが命を奪われた交通事故が発生している。本町における交通安全指導及び通学路の点検、その後の危険箇所の周知、指導は徹底しているのか。

A 教育長 各学校で登校時に教員や交通指導員による街頭指導を行うとともに、年間を通じた交通安全指導を行っている。また、通学

路の安全点検については、毎年、校区内の危険箇所調査を実施し、関係機関と現地立会や改善に向けての協議を実施している。今後とも、学校、地域及び関係機関が一体となった、子供の安全確保のための体制強化を図っていきたい。

――危険箇所のハード対策は子供たちの安心、安全のために早急に取り組むべきである。

建設資材置き場の維持、管理

Q 六野地区にある建設資材置き場の維持管理及び町民が利用したいのに、今の置き場の状況では製品の確認も危なくてできず、勝手に不良品が持込まれているような状況である。大切な国富町の財産である二次製品の整理整頓、維持管理を



森林伐採現場からの泥水で道路が川のようになるため、対策が必要と思われる。

早急に行うべきではないか。
ので、適切な管理に努めた

A 町長 公共工事が発生する建設資材を町民の生活基盤や農業生産基盤への有効利用を促進するため、仮置き場として使用しているもので、原材料払下げ申請のあった区や、水利組合等に対して支給し、集落内の

――隣接する農地の所有者から、害虫被害や草刈り等の苦情が無いように、国富町の大切な財産管理に早急に努めるべきである。

排水路整備や農業用排水路の整備に活用されている。管理状況については、建設資材の搬入・搬出の機会が減少していることから、草木が繁殖し、年一回の除草では対応しきれない状況となっている



たけだ みき
武田幹夫 議員が問う

デマンド型乗合タクシー・雑木対策・オンライン授業

デマンド型乗合タクシーの運行状況は

Q 令和3年10月からミニティバスに代わる乗合タクシーの試験運行が始まり、交通弱者と言われる方々の期待も大きいと思うが、現在の運行状況を伺う。

A 町長 デマンド型乗合タクシーは、10月1日より試験運行を行っており、移動が困難な交通弱者等の交通手段となるものである。利用者からは喜ばれている一方、対象地域の再検討等を求める意見もある。実証期間の結果を踏まえ、本格運行の実施に向けて検討をしていく。

Q 高齢者の交通事故対策としての効果は。

A 企画政策課長 町内高

齢者の免許返納も増えてきている。高齢者の交通事故対策と併せて、今後、免許返納を促進する上でも乗合タクシーの役割は大きい。また、10月から高齢者運転免許自主返納支援事業がスタートしている。これは、自主返納者に対して1万円相当のタクシー券か商品券を交付する事業である。

—移動手段のない町民の利便性を考えた運行をしていただきたい。

町道沿いの雑木対策を進めよ

Q 雑木が大きくなり、登校等に支障がある町道の対策について伺う。

A 町長 通行に支障があり、緊急性のあるものは、職員による伐採や緊急道路等維持補修費で対応してい

る。町道整備維持管理業務では、舗装補修や側溝浚渫などを行っているが、今後は通学路や交通量の多い路線の除草や伐採などを優先して実施するなど、可能な限り住民の要望に添えていきたい。

Q 町道十日町須志田線や町道大坪殿尾線などをモデル路線として、試験的に低



デマンド型乗合タクシーは、町民の期待も大きい。令和3年10月に始まった試験運行の今は。

木のうちに雑木対策はできないか。

A 都市建設課長 この路線は要望の多い路線で、児童・生徒などの安全性を確保するために重点的に取り組んでいる。自治会などが取り組んでいただくことで、除草経費の節減、樹木の所有者の理解も得られやすいなど、様々なメリットがあると思われる。県内の自治体の事例等を調査してみたい。

ICT(情報通信技術)を利用した学習が必要では

Q ICTを利用したオンライン授業の取組みについて伺う。

A 教育長 全小中学校の高速情報通信ネットワークの整備及び1人1台のタブレットパソコンの配備が昨年度完了した。また町内全地区でインターネットが利用できる環境が整ったが、小中学生のいる家庭の約10%が未契約であるため、学校で問題集等をタブレットパソコンにダウンロードして自宅に持ち帰り、オフラインでも学習できる「持ち帰り学習」を今後施行したい。

Q 不登校の児童生徒、休校中の生徒の授業にも対応できるのでは。

A 教育総務課長 登校の難しい児童・生徒にはWeb会議システムを使った健康状態確認やAI型学習ソフトによるオンライン学習を実施予定である。



特別障害者手当の
周知を図れ

Q 在宅で生活する常時特別の介護が必要な方の負担軽減策として特別障害者手当がある。本町の支給状況を伺う。

A 町長 現在の対象者は22名で月額2万7350円、年間32万8200円が支給されている。

Q 介護施設の入居者で要介護4、5の方も受け取れる可能性がある。この手当の周知方法の改善を求める。

A 福祉課長 現在「特別児童扶養手当」受給者が20歳になる場合や、障害者手帳を取得された場合に、随時「障害者のしおり」を配布しているが、他にも受給

要件に該当する可能性があり、効果的な周知方法を検討する。

ジェンダー平等の
まちづくりを

Q 今、新聞、TV上でSDGsが大きく取り上げられているが、その中で男女差別をなくすジェンダー平等は広範囲に渡る。本町の取り組みを伺う。

A 町長 現在、策定を進めている第6次国富町総合計画の中で、まちづくりの基本目標に位置づけ、人権尊重の社会づくりをテーマに男女共同参画社会の実現に向けた方向性を示している。

A 総務課長 町職員における男女比率は男性が69.6%、女性が30.4%である。

いしほしとみ
飯干富生 議員が問う

特別障害者手当・ジェンダー平等・生活困窮者対策



SDGs (持続可能な開発目標)は、身近にあふれているため、誰もが取り組むことができる。

会計年度任用職員では男性が22.7%、女性が77.3%となっている。

Q 小中学校の授業、行事の中でSDGsの一環としてのジェンダー平等学習の事例を伺う。

A 教育長 学校では性別

に関わらず個人の尊厳を大切にするとジェンダー平等教育の一環で男女混合名簿を取り入れ、学校行事は男女混合で整列しており、中学校女子生徒の制服にスラックスも採用している。

SDGsの目標の一つであるジェンダー平等の達成には、教育現場も重要な役割があるため、ジェンダー平等学習が推進されるよう指導、助言を行っていく。

生活困窮者に
救いの手を

Q 新型コロナウイルス感染症予防対策の影響もあり、生活困窮世帯が更に厳しい状態に追い込まれている。生活困窮者対策の現状と課題を伺う。

A 町長 本町では社会福祉協議会で生活福祉資金貸付、緊急支援対策のフード

バンク、子供宅食「つむぎ便」等の事業を活用して生活困窮者支援を行っている。課題は、生活困窮者自立支援制度の周知、支援が必要な方の早期発見、貧困の連鎖を防ぎ子供の将来に向けた支援等、多くの課題があると認識している。

A 福祉課長 生活福祉資金貸付状況は11月末現在で、382件の1億8550万円。コロナ対策で償還開始時期は、貸付の種類により、令和5年、6年、7年の1月から延長された。

一年末年始の休業で、パート労働者は収入減が予想されるため、地域共生の立場で使わない食料品を「フードバンク」に提供していたら、年越しの食卓を明るくできると思う。



たにぐち まさひろ
谷口 勝 議員が問う

マイナンバーカードの普及・促進と空き家対策

マイナンバーカードの使用環境の整備を急げ

Q マイナンバー制度は行政の効率化、住民の利便性向上、公正な社会の実現のための社会基盤作りを目的としているが、本町の交付状況及び利用機会を増やし、利便性を高めるコンビニ交付等の今後の計画を伺う。

ことや令和6年度末より免許証との一体化も計画されている。

コンビニ交付は県内9市1町で導入済みで、本年度2自治体が導入予定であり、本町では今のところ導入費用と利便性の費用対効果を検討している段階である。健康保険証として使用できる医療機関は、町内4か所ある。今後も住民の利便性向上にむけ交付率の向上に努める。

A 町長 国富町では、本年11月14日現在6853件の交付状況である。国富町は35.91%宮崎県平均が51.21%であり、低い状況にある。そのため、職員体制の充実を図る一方、10月から健康保険証としても使用できるようになった

—コンビニ交付サービスは、6時30分から23時まで、土日祝日も利用できる便利なサービスである。コンビニ交付を導入し使用機会を高めることと、八代地区などのコンビニの無い所では、郵便局交付の検討をし、マイナンバーカードの利用を促進する事が、カードの交付数を多くするのではないか。

マイナンバー



空き家バンク制度の充実を図れ

Q 空き家対策として空き家バンク制度があるが利用状況及び登録件数を増やすための周知活動はどの様に行っているのか。また利用希望者の興味を引くような物件探しはできないか。

これまで12件の登録があり、8件が契約成立している。ホームページへの掲載のほか区長会での資料配布等、できるだけ多くの機会で行ってきている。

更に地域外の移住希望者に対して、県主催の移住相談会に参加し町のPRを行っている。今後、家庭菜園付きの物件など、農業委員会と連携して調査を行い、移住促進を図るため様々なニーズの把握につとめ、積極的な情報発信を行いたい。

A 町長 平成27年から空き家の利活用と定住促進による地域活性化を推進するため空き家バンク制度を創設し、取り組んでいる。



まだまだ、利用できる空き家。空き家バンク制度で有効活用してはどうか。

地域おこし協力隊 導入を早急に

Q 以前質問した地域おこし協力隊は、県内でまずまず導入が進み現在124人となっている。しかし本町の実績はまだない。今後の導入について再度聞きたい。

A 町長 この事業は、人口減少や高齢化の著しい地方に町外からの人材を誘致し、その定住・定着を図るもので、総務省が平成21年度から推進している。我が町においては、法華ストックやヨイマカフェステイバル、七夕竹祭り、古墳案内のボランティアガイドなど、その事業に匹敵する効果をあげていると思う。どのように活用できるのか慎重に研究を行う。

町税増のため「ふるさと納税」担当や、SNS等での町の情報発信担当としての協力隊導入を要望した。

Q 将来の本町の人口はさらに減少するとの予想である。現在の対策に加え、積極的な移住対策はできないか。

A 町長 来年1月に東京で開かれる本県主催の移住相談会に参加し、本町の魅力をPRする予定である。今後は、第六次国富町総合計画を「地方創生と人口減少のプロジェクト」として、移住定住対策に努める。

町が住宅団地造成専門業者に造成委託して、諸問題をバックアップする体制をとり、移住を進めたらどうか提案した。



車道と歩道を分ける縁石が雑草で覆われているため、こまめな除草が必要ではないか。

企業誘致が過去10年間無いのはなぜ、そして今後の対策は

Q 企業誘致が最近誘致できていない原因の分析と、今後の対策を聞きたい。

A 町長 昭和45年以降これまで24社を誘致している。経済や社会情勢の変化が要因と考える。今後も平成30年度に改定した都市計画マスタープランに沿って、国富スマートインターチェ

ンジ周辺や太田原工業専用地域周辺などを、工業・流通拠点として取り組んでいく。

町運動公園内に自販機設置を

Q 町運動公園内と隣接周辺に、飲料用自動販売機が無い。町民の公園利用促進と夏場の熱中症対策のためにも、自販機を設置できないか。

町長 農作物への薬害や道路法面の崩壊の要因となり慎重に行うべきで、農地所有者や地区住民の理解を優先すべきと判断している。

町長 国道、県道はすでに除草剤散布しており、我が町も散布実験から始めるよう求めた。

A 教育長 空き缶等の散乱の懸念や、防犯上の理由で設置を控えてきた。しかし、公園内に監視カメラを設置し防犯対策が整い、熱中症の危険性もあり、自販機設置に向けて検討したい。

町道の縁石の雑草に除草剤散布を

Q 車道と歩道との縁石に雑草が生えて見苦しいとの意見がある。除草剤散布はできないか。

おがたよしみ 議員が問う 緒方良美

地域おこし協力隊導入・自販機設置・町道除草剤散布



なかむらしげき
中村繁樹 議員が問う

競技専用グラウンド建設・国富スマートIC周辺整備

競技専用グラウンドの建設を進めよ

Q 本町に野球・サッカー・陸上競技の専用グラウンドがあれば県内外からの合宿等が見込めるが施設の建設はできないのか。

A 教育長 本町の屋外スポーツ施設は、1種目に限定使用するような専用グラウンドはない。屋内施設の「アリーナくにとみ」は、国のまちづくり交付金を使い新設できたが、屋外スポーツ施設の建設には国の助成が限られており、巨額の建設費や維持費等を町費で賄う必要がある。国は新たな建設より既存施設の長寿命化計画を推進し、自治体の財政負担軽減を促しており、新規の施設建設は厳しい。

Q 既存施設を使用して国富町主催の様々な競技の大会を開催してどうか。また、上位チームに国富町の地場産物を贈呈してどうか。

A 社会教育課長 現在教育委員会が主催している大会は、法華獄公園剣道大会、法華獄旗争奪小学生少年少女バレーボール大会、ニユースポーツ等を体験するスポーツバイキングがある。また、農林振興課の協力を得て、町内の農産物を賞品として提供している。

Q 正式競技の他に、地域の特性を生かした大会を主催してはどうか。例えば、諸塚村の玉入れ選手権や都農町の蹴り1グランプリ等のインセンティブを売りにした大会があるが町おこしになるのでは。

A 社会教育課長 現在体育協会や競技団体が主催した大会が主であり、競技色が強く、今後各課と連携してイベントを検討していきたい。

国富スマートIC周辺整備を急げ

Q 国富スマートICは、開通し3年になるが高速道路路上に国富SAの建設はできないか。

A 町長 NEXCO西日本によると、高速道路設計要領でSAの適正間隔は50〜100キロであり、すでに適切な箇所を設置されている。宮崎PAが近い事からも現実的には厳しい。

Q 今後国富町のロードサイドに観光・商工業・飲食業を融合した官民一体の施設建設はできないか。

A 企画政策課長 大規模集客施設となると、都市計画法で厳しい法規制が掛かるので難しい。

農業用溜池が多く、大規模工業用地の建設は難しい。

Q 国富スマートIC付近の佐土原国富線に企業誘致や工業用地建設はできないか。

A 企画政策課長 企業誘致は県と連携しての情報収集や企業訪問のほか、立地企業交流会でお願いをしている。県道佐土原国富線周辺は山林には



町グラウンドは、野球・サッカー・陸上競技ができる複合施設になっているが、同時にプレーすることができない。



近藤智子 議員が問う

ワクチン接種・記念撮影用パネル設置・防災対策

Q コロナワクチンの接種状況と3回目接種はいつ？

Q コロナワクチンの接種状況と未接種者への対応は。

A 町長 接種対象者1万7413人に対して、1回目接種者1万4759回、84・8%、2回目1万4337回、82・3%である。65歳以上96・5%、12歳から64歳までは77%で、若者の接種率が低い傾向がある。

A 保健介護課長 未接種者は10月9日現在3484人、全員に意向調査を実施している。接種体制は継続している。申し込みがあった時点で接種につなげる。

Q 3回目の接種計画はどのようになっているのか。

A 町長 基本的には1・2回目同様、けいめい記念病院、アリーナくにとみでの集団接種と、町内の医療機関で個別接種する。追加接種間隔8か月の計画では、個別接種は年明けから、集団接種は来年2月から開始予定である。

Q 婚姻届記念撮影用パネル設置を

Q 婚姻届けを提出時に記念になるような、記念写真撮影用のパネルは設置できないか。

A 町長 本町の窓口婚姻届出件数は、平成30年度41件、令和元年度46件、令和2年度46件で処理件数全体の2割程度である。婚姻届出時のサービスは本町をP



現在の手作り「記念撮影用パネル」。人生の記念日を祝う新たなパネルが必要では。

Rする機会にもなる。他の自治体が行っている手法を参考に今後検討していきたい。

Q アリーナくにとみへの避難経路大丈夫？

Q 町道六日町大脇線からコミュニティ広場に降りる里道を防災道路として整備できないか。

A 町長 現在ある里道は、草木が生い茂り、湧水も多い。町道やコミュニティ広場から死角となる場所もあり、緊急時や早朝、夜間の

利用者の防犯、安全性の確保が難しい。

Q アリーナくにとみは避難所である。六日町大脇線が土砂災害で通行止めになった場合、車を持たない高齢者の避難経路はあるのか。

A 都市建設課長 県道宮崎須木線を西側に行つて、運動公園横から八幡区に下り、本庄トンネルの北側に抜けるルートと、犬熊区南側、町道下本庄太田原線などの水田地帯の道路を利

用して太田原交差点、原口地区、大脇地区を通過して県道高鍋高岡線へ向かう2経路がある。

Q 町道六日町大脇線は、土砂災害特別区域に指定されている。対策が必要ではないか。

A 都市建設課長 現在のところ通行に支障がないことや、個人の所有である樹木の伐採を依頼しても、多額の費用が掛かるため難しい。



コミュニティ広場へ抜ける里道。防災道路として整備してはどうか。(六日町側から下りを撮影)

議会の動き

令和3年12月17日から
令和4年2月25日まで。

・今回の表紙・

～ 国富町消防団 消防始め式 ～



新型コロナウイルス感染症の影響により2年ぶりに町消防団「消防始め式」が町グラウンドで行われました。

当日は、通常点検の審査も行われ、消防団員の規律正しい動きに魅せられました。

町消防団は、女性消防団員7名を含む339名で構成されています。男女問わず、団員を募集していますので、お近くの消防団員又は役場総務課にご連絡ください。

皆さん
傍聴に来て
ください

次の定例会は
2月25日開会予定です！

手続きは簡単！

受付簿に必要事項を記入するのみ。

◆問い合わせ先(議会事務局)
電話 **75-3111** 内線 **282**

12月21日	○農業振興対策協議会
24日	○第1回第3次男女共同参画計画策定協議会
令和4年 1月4日	○仕事始め式 ○賀詞交歓会
8日	○消防始め式
9日	○成人式式典
12日	○議会運営委員会(議会基本条例検討)
14日	○議会運営委員会 ○議会だより編集委員会
18日	○第1回臨時会 ○本庄小学校6年生議場見学
21日	○郡議長会・町長会合同研修会
27日	○時局講演会〔県町村議会議長会全議員研修会〕(高原町)
2月1日	○町議会議員研修会(法華嶽公園)
3日	○県町村監査委員協議会定期総会
4日	○第6次町総合計画審議会(第3回)
9日	○町老人福祉館移転先等検討委員会
14日	○県後期高齢者医療広域連合議会定例会
15日	○県町村議長会定期総会・研修会
18日	○第29回くにとみ農村女性フォーラム
22日	○議会運営委員会
25日	○第1回定例会

編集後記

新しい年を迎え、町民の皆様も健やかに過ごされることを思います。

「せんぎり棚」は、国富町の冬の風物詩ですが、この時期の霧島おろしの寒風を受け、自然乾燥した真っ白なせんぎり大根は、香りも良く、甘みもあり絶品です。品質も良く、生産量も全国トップクラスで本町を代表する特産品です。皆さんで味わいましょう。

ところで昨年は、新型コロナウイルスに振り回された1年でしたが、今後も続くようです。不要不急の外出自粛と密集、密閉、密接の「三つの密」を避け、徹底した感染対策で新型コロナウイルスを乗り切りたいものです。

(千秋)

―― 議会だより編集委員会 ―
委員長 飯干 富生
副委員長 緒方 良美
委員 山内 千秋
委員 横山 逸秋
委員 渡邊 静男